

「ふくすいき ~福水企~」通信

平成28年6月号



企業団キャラクター
ピュータくん

この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

● 送水バイパス管 2.6 kmの供用を開始しました

平成28年4月28日から、志免町志免中央地区~粕屋町甲仲原地区の送水バイパス管の供用を開始しました。

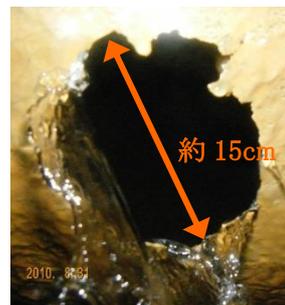
平成22年8月に漏水事故が発生したため、管路の腐食状況や埋設環境を考慮し、バイパス管整備を進めてまいりましたが、このたび工事が完了し、供用を開始しました。

今後とも水道用水の安定供給のため、当企業団の管路整備計画に基づき、管路の耐震化、老朽化対策を着実に進めてまいります。

<施設課施設係長 田中>



平成22年8月 漏水事故状況



漏水箇所



復旧状況

●平成28年度福岡地区水道企業団及び構成団体の新任職員研修の実施

(5/17 (火) 当企業団会議室, 牛頸浄水場, 水質センター, 海水淡水化センター)

(5/18 (水) 独立行政法人水資源機構筑後大堰, 福岡導水管理室)

今年度新たに当企業団が採用した職員や構成団体の水道担当課に転入された職員を対象に, 企業団の事業内容や関連施設への理解を深めてもらうため, 新任職員研修を2日間にわたって実施し, 構成団体から16名(9団体), 当企業団20名, 計36名の参加がありました。

1日目は, 企業団各所属の業務概要説明及び牛頸浄水場, 水質センター, 海水淡水化センターの施設・設備見学を行いました。



業務概要等の講義風景



牛頸浄水場の見学

2日目は, 独立行政法人水資源機構の施設である筑後大堰, 福岡導水管理室を見学しました。

筑後大堰管理室では, 水資源機構の恒吉 徹^{つねよし とおる} 参与による「筑後川の歴史と水源開発」についての講演を聴講しました。

<総務課 行武>



水資源機構 恒吉 参与の講演



筑後大堰の見学

●平成28年度九州各市監査委員会定期総会等に出席しました(5/25(水)・5/26(木) 鹿児島市)

第67回九州各市監査事務局長会定期総会及び第68回九州各市監査委員会定期総会が鹿児島市で開催され, 打越 基安^{うちこし もとやす} 代表監査委員(福岡市議会議員), 北崎 和博^{きたさき かずひろ} 監査委員(新宮町議会議長)ほか職員2名が出席しました。

総会では, 研究課題8件についての発表, 会務報告及び表彰等が行われ, 「第31次地方制度調査会における答申等について」, 「地方公会計制度の新展開と監査の視点」をテーマにした講演もありました。

<議会・監査等担当主査 君村>

●全国水道企業団協議会第60回総会に出席しました (5/26(木)・5/27(金) 北海道千歳市)

全国的水道企業団等で構成される全国水道企業団協議会の第60回総会が千歳市で開催され、全国から約160名の方が参加されました。当企業団からは、諫山企業長ほか職員2名が出席しました。

総会では、広域水道の普及発展等への功績をたたえ、三城 裕文 湖北水道企業団前事務局長ほか2名の方が特別賞を受賞されました。

また、総会の中では、九州地区協議会会長である諫山企業長より、「平成28年熊本地震」への給水車の派遣や義援金等の協力に対し、お礼の言葉が述べられました。

その他、会務報告、平成27年度決算、平成28年度予算等の議題のほか、会員提出問題の審議が行われ、次の事項が国に要望されることになりました。

- 1 浄水場の仮置き浄水発生土の早期処分について
- 2 水道事業における電力確保対策等について
- 3 水道事業に対する財政支援の拡充及び要件の緩和等について
- 4 生活基盤施設耐震化等交付金制度（水道事業運営基盤強化推進事業）の充実について
- 5 水道事業の新たな広域化のための財政支援等について
- 6 交付金の一部事務組合への直接交付について
- 7 公的資金補償金免除繰上償還制度及び公営企業借換債制度の復活について
- 8 水道施設の災害対策事業等に対する財政支援等について
- 9 水利権制度の柔軟な運用について
- 10 水源地域における関係機関の連携と財源措置について
- 11 水道水に対する軽減税率の適用について

その後、松田 和久 厚生労働省水道課水道計画指導室長より「水道行政の現状と課題」について、また、石黒 久也 総務省公営企業課公営企業経営室長より「水道事業経営の現状と課題」について説明がありました。

2日目は、石狩東部広域水道企業団の千歳川浄水場など、千歳川の水利用に関係する施設を約100名が視察しました。

<総務課総務係長 高着>



諫山企業長の挨拶



千歳川浄水場視察

●福岡市道路下水道局水防訓練への参加 (5/30 (月) 福岡市西部水処理センター)

福岡市道路下水道局が行う水防訓練に、危機管理対策の一環として企業団職員7名が参加しました。

当日は、汗ばむ陽気の下、講習を受けた後、4人1組で、袋に砂を入れて土のうを作り、運んで積み上げる水防工法訓練を行いました。その後、排水ポンプ車の稼働訓練を見学しました。

この訓練を通じて、土のうの作り方や積み上げ方など、水防に関する技術を習得し、また、班員で協力して作業を行うことによる一体感や、危機管理意識が高まりました。

参加した職員から、「梅雨前に水防訓練に参加することができてよかった。」「土のう袋を作るときのコツがわかってよかった。」「土のう袋の作り方から積み方まで学ぶことができたので、災害時は今回の経験を活かして作業できるようにしたい。」などの声がありました。



土のう積み訓練の様子

<総務課 行武>

■ 水源地域との交流事業、構成団体・水源地域の主なイベント

実施レポート

●大山ダム水源地域整備計画事業の完工式典【開催されました】

(5/15 (日) 大分県日田市大山町「^{たらいばる}田来原美しい森づくり公園」)

大山ダム建設に伴い、日田市が平成11年度から整備を進めてきた大山ダム水源地域整備計画事業(全27事業)が完了したことを記念し、日田市大山町の「田来原美しい森づくり公園」において、完工式典が盛大に開催されました。

式典は、地元日田市大山町や福岡県南地域の住民の皆さまをはじめ、^{えとう せいしろう}衛藤 征士郎 衆議院議員、大分県議会議員、日田市議会議員、大分県、福岡県、佐賀県、独立行政法人水資源機構の関係職員など、約250名が参加し、当企業団からは、構成団体、諫山企業長ほか企業団事務局の職員計32名が参加しました。



田来原美しい森づくり公園

式典では、福岡日本フィル協会合唱団、大川グリーンハーモニー、日田市民合唱団の合同による混声合唱組曲「筑後川」がオープニングを飾り、^{はらだ けいすけ}原田 啓介 日田市長の式辞や来賓の皆さまの祝辞のあと、上流域(日田市大山町)・下流域(福岡県南地域、福岡都市圏)の子ども代表3名により、上下流の皆さんがお互いに森づくりを通じた交流を続けていくための「市民交流宣言」が発表されました。

また、式典後は、日田市長や来賓の皆さまによる記念碑除幕や記念植樹が行われ、地元の食材をふんだんに使った昼食の際には、アトラクションとして大山中学校吹奏楽部の演奏、前津江町の浦和太鼓が披露され、会場は大いに盛り上がりました。

式典を通して、森づくりに対する誓いや関心が高められ、上下流住民の交流や親睦が深められたと思います。

<総務課 田子森>



オープニングの合唱



原田日田市長の式辞



子ども代表による市民交流宣言



記念植樹



交流会の様子

●水源地「大山」体験事業【開催しました】 (5/23(月) 大分県日田市大山町)

日田市大山町において、水源地との関わりや水の大切さを学ぶことを目的に、福岡都市圏広域行政事業組合の主催（当企業団共催）により「水源地「大山」体験事業」が開催され、春日市民41名の皆さんが参加されました。

最初に訪れた大山ダムでは、大山ダム管理室の職員からダムの概要や役割、福岡都市圏の水事情などについて説明を受けた後、ダム堤体や堤体内部、下流側からのダム見学を行いました。



大山ダム研修室での説明



大山ダム見学（堤頂にて）



堤体内部（選択取水施設）

その後、温泉・宿泊施設「豊後・大山ひびきの郷」に移動し、参加者全員が梅園でたわわに実った梅をちぎり、収穫した梅を使った梅酒づくりを体験しました。昼食後は、自由行動となり、梅酒製造工場の見学やショッピング、入浴など皆さん思い思いの楽しい時間を過ごされました。

参加者の皆さんからは、「ダムの構造がよくわかった。」「都市圏の水道水が水源地に支えられていることが理解できた。」などの声が寄せられました。

＜総務課 田子森＞



参加された春日市の皆さん



梅ちぎり体験



梅酒づくり体験

●水源地「うきは」体験事業【開催しました】 (5/28 (土) うきは市妹川地区ほか)

うきは市において、環境保全及び水の大切さを学ぶことを目的に、福岡都市圏広域行政事業組合の主催（当企業団共催）により「水源地“うきは”体験事業」が開催され、福岡都市圏にお住まいの77名の皆さんと長野水神社、妹川地区、調音の滝、清水寺を訪ねました。

長野水神社は、江戸時代に筑後川の^{おおいしげき}大石堰・長野用水の完成に尽力した5人の庄屋を祀っており、^{くまだき}熊抱宮司から築造の物語や今も筑後川の水を導水し、田畑を潤していることの説明がありました。

妹川地区では、^{よしおか しんいち}吉岡 慎一 うきは市副市長の歓迎あいさつのもと、お茶農家の方に手ほどきを受け、茶摘み、摘んだ茶葉の釜炒りや手もみ、石臼引きなど、貴重な体験をしました。



長野水神社での説明



茶摘みの様子



力加減が難しい茶葉の手もみ



調音の滝

調音の滝では、滝の音を聞きながらうきはの農産物を使った弁当をいただいたあと、水源の森百選となっている^{こせがわ}巨瀬川源流の森林セラピーロードを歩きました。杉木立の中、杉のチップが敷き詰められた歩道や、溪流沿いの道を、地元セラピーガイドの案内で森林浴を楽しみました。

また、清水寺では、日本名水百選のひとつで、^{きよみずゆうすい}こんこんと湧き出る名水「清水湧水」を味わいました。

参加者の皆さんからは、「きれいな水の環境が守られているのがよくわかった。」「茶摘み、手もみ体験がとても楽しかった。」「お茶農家の皆さんのおもてなしが嬉しかった。」「森林セラピーは気持ちがよかった。」などの声が寄せられました。

<総務課 田子森>



セラピーロードにて

●第44回江川水源祭【開催されました】 (6/4 (土) 朝倉市江川ダム)

朝倉市の江川ダムにおいて、ダム建設に協力された方々への感謝の意を表するとともに、施設の安全と今年の豊水を祈念して、江川水源祭実行委員会（朝倉市、両筑土地改良区、福岡市水道局、独立行政法人水資源機構、福岡地区水道企業団）が主催する「江川水源祭」が開催されました。

ダム堤体で行われた式典には、^{もりた しゆんすけ}森田 俊介 朝倉市長をはじめ、地元関係者、^{まつおか よしひろ}松岡 吉寛 両筑土地改良区理事長、^{きよもり としひこ}清森 俊彦 福岡市水道事業管理者、^{いさやま かずひと}諫山 和仁 当企業団企業長、関係機関の代表者等約50名が出席し、清酒注ぎの式が厳粛に執り行われました。

6月4日(土)現在の江川ダム貯水率は、99.0%とほぼ満水に近い状態ですが、これから夏場の水需要本番を迎えるため、梅雨の雨を期待し、お祈りしました。

<計画課 中溝>



森田 朝倉市長の挨拶



諫山企業長の清酒注ぎ

6月、7月の予定

●山田堰通水式【お出かけください】 (6/17 (金) 朝倉市水神社)

(朝倉市から投稿いただきました)

山田堰は、筑後川の水を斜めにせき止めた「傾斜堰床式石張堰」で、筑後川の水を「堀川用水」(本線約1.1km)により、652haの水田に導流させている建造物です。

また、実働する日本最古の水車として全国的にも有名な「朝倉の揚水車群」は、堀川用水とともに平成2年に国の史跡に指定され、三連水車 1基と二連水車 2基が、約35haの農地を潤しています。

この山田堰の工法は、非政府組織「ペシャワール会」によってアフガン復興支援の灌漑用水取水堰モデルとして活用され、「山田堰、堀川用水、水車群」の先人の知恵と技術は、国際かんがい排水委員会(ICIID)において、平成26年9月に「世界かんがい施設遺産」として登録されました。

当日は、水神社で神事が行われ、その後、境内地下にある水門が開門します。15分程かけて約2km離れた水車群に水が到達し、夏の風物詩である朝倉の揚水車群が稼働開始します。

水神社で行われる山田堰通水式はどなたでも参加できます。ぜひお越しください。

日 時 平成28年6月17日(金) 9時30分～

開催場所 水神社(朝倉市山田161)

問い合わせ先 山田堰土地改良区 TEL 0946-52-0531

回る水車は、水稻の作付期間である6月17日～10月中旬だけ見ることができます。

例年、8月13日～16日の期間中、三連水車がライトアップされます。



山田堰



三連水車

●甘木祇園山笠【お出かけください】 (7/13(水)～7/15(金) 朝倉市甘木)

(朝倉市から投稿いただきました)

約300年の伝統を持つ須賀神社の祇園祭、夏祭りの一環として行われ、慶長から江戸初期にかけて始まりました。

そもそもは疫病流行に際し、神輿を造り、御神体を遷して町中を練りまわしたことが始まりといわれています。

現在の山笠神事は、7月1日のお汐井どりに始まり、13日には子どもの樽神輿が町中を練り歩き、15日には「追い山」が町中を威勢よく曳まわります。高さ3mの曳山笠(台車の付いた山)2台の勇壮さは圧巻です。

7月10日からは境内に高さ10m余りの飾り山が公開され、祭り気分を盛り上げます。

日	程	平成28年7月13日(水)～15日(金)
		・10日(日) 飾り山公開
		・13日(水) 14:30～ 子ども樽神輿
		・15日(金) 14:00～ 追い山

会場 須賀神社(朝倉市甘木873-5)

問い合わせ先 須賀神社 TEL 0946-22-2249



「甘木祇園山笠」追い山の様子

●老松様の麦餅つき祭(大分県選択無形民俗文化財)【お出かけください】

(7/15(金) 大分県日田市中津江村)

(日田市から投稿いただきました)

ふんどし姿の氏子たちが榎の木の長い棒を使って勇壮に麦餅を突き上げていく、非常に迫力のあるお祭りとなっています。

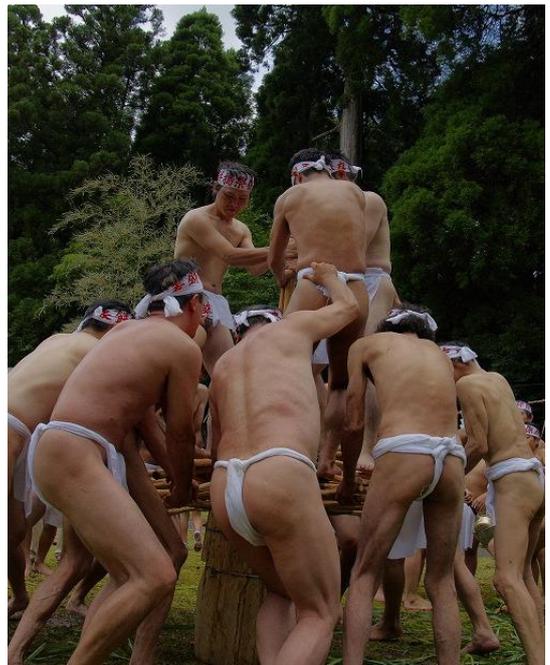
【老松様の麦餅つき祭りとは?】

始まりは鎌倉時代。三国山のふもとにある鬼戸ヶ獄に凶暴な賊が住んだのがこの始まりです。彼らは村々を荒らし、村人が征伐に向かっても討つことができませんでした。村人たちが西国受領の^{おおとち よしなお}大友能直にこのことを訴えると、そこで討伐を命じられた^{はせべむねとし}長谷部宗俊が、宮園神社に戦勝祈願をして討伐に向かいます。そして激しい戦いの末に賊の大将を討ち、めでたく凱旋したのです。

この戦勝は宮園神社の御加護によるものであると、社頭でお祭りをし、戦闘の状況を模して餅つきを行ったのが、天福元年(1233年)7月15日のことでした。

それからというもの五穀豊穡、家内安全、無病無災を祈念したお祭りとして行われ、昭和10年頃からは、新暦の7月15日に行われるようになり、783年間も続く伝統行事となったのです。

日	程	平成28年7月15日(金)
会	場	宮園津江神社(日田市中津江村)
問い合わせ先		日田市中津江振興局 TEL 0973-54-3111



麦餅つき祭りでの一幕。
「あばれづき」

●**志波祇園山笠**【お出かけください】 (7/16 (土) ~7/17 (日) 朝倉市杷木)
 (朝倉市から投稿いただきました)

7月16日、須賀神社前に飾り山ができて、17日に山笠祭典が執り行われます。

日 程 平成28年7月16日(土)
 ~7月17日(日)
 会 場 志波須賀神社
 (朝倉市杷木志波4816)
 問い合わせ先 朝倉市商工観光課
 TEL 0946-52-1428



「志波祇園山笠」の飾り山

●**久喜宮祇園山笠**【お出かけください】 (7/17 (日) 朝倉市杷木)
 (朝倉市から投稿いただきました)

元禄八年(1695年)に初めて山笠が作られ、毎年地元の方々により輪番で祭られています。

祭りの形態としては、先頭に獅子、次に神輿、最後に山笠となっており、珍しいものです。

日 程 平成28年7月17日(日)
 会 場 杷木須賀神社
 (朝倉市杷木若市2759番)
 問い合わせ先 朝倉市商工観光課
 TEL 0946-52-1428



町内を練り歩く曳山

●**吉井祇園祭**【お出かけください】 (7/21 (木) ~22 (金) うきは市吉井町)
 (うきは市から投稿いただきました)

見事な飾り山笠、祇園囃子、夜店等にぎわう夏の一大風物詩です。勇壮華麗な山笠が建ち、多くの人々が祇園囃子の調べに誘われて、夏の夜の涼を楽しみます。

皆様、お誘い合わせのうえ、是非お越しください！！

日 程 平成28年7月21日(木)
 ~7月22日(金)
 おみこしの出発13:30~
 会 場 祇園神社、白壁交流広場
 (うきは市吉井町)
 問い合わせ先 うきは市観光協会
 TEL 0943-77-5611



白壁交流広場にも見事な山笠展示

●**日田祇園祭【お出かけください】** (7/23 (土) ~24 (日) 大分県日田市隈・竹田, 豆田地区)
(日田市から投稿いただきました)

約300年の伝統を誇る日田の夏の伝統行事。疾病や風水害を払い、安泰を祈念するこの祭りでは、絢爛豪華な山鉾が祇園囃子の音色とともに隈・竹田地区, 豆田地区の街並みを巡行します。

また、夜には提灯を飾り付けた優雅な「晩山」の巡行が行われ、祭りは一気に最高潮に達します。

日 程 平成28年7月23日(土)・24日(日)
会 場 日田市隈・竹田地区, 豆田地区
問い合わせ先 日田祇園山鉾振興会 TEL 0973-24-6453

※**日田祇園山鉾集団顔見世** (7/21 (木) JR日田駅前)

隈・竹田地区4基, 豆田地区4基の山鉾がJR日田駅に一堂に会します。

提灯を灯した「晩山」で開催される華麗な光景は必見です。

日 時 平成28年7月21日(木) 19:00~
会 場 JR日田駅前
問い合わせ先 日田市観光課 TEL 0973-22-8210



日田祇園祭の様子



日田祇園山鉾集団顔見世の様子

●**第41回筑後川温泉花火大会【お出かけください】** (7/28 (木) うきは市浮羽町)
(うきは市から投稿いただきました)

毎年7月28日に開催されている筑後川温泉花火大会。

約3,000発の花火が夏の夜空を彩ります。ふれあい広場では、ステージイベントやたくさんの夜店など盛りだくさんです。

楽しい夜のひとときをお過ごしください。

日 時 平成28年7月28日(木)
18:00~ お祭り広場
20:00~ 花火打上げ
※雨天の場合, 29日(金)に延期。

開催場所 うきは市浮羽町大石放水路
(筑後川温泉南側)

問い合わせ先 筑後川温泉花火大会実行委員会
(うきは市うきはブランド推進課)
TEL 0943-76-9059



■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、佐賀県神埼郡吉野ヶ里町の「^{はまぐりすいどう}蛤水道」を紹介します。

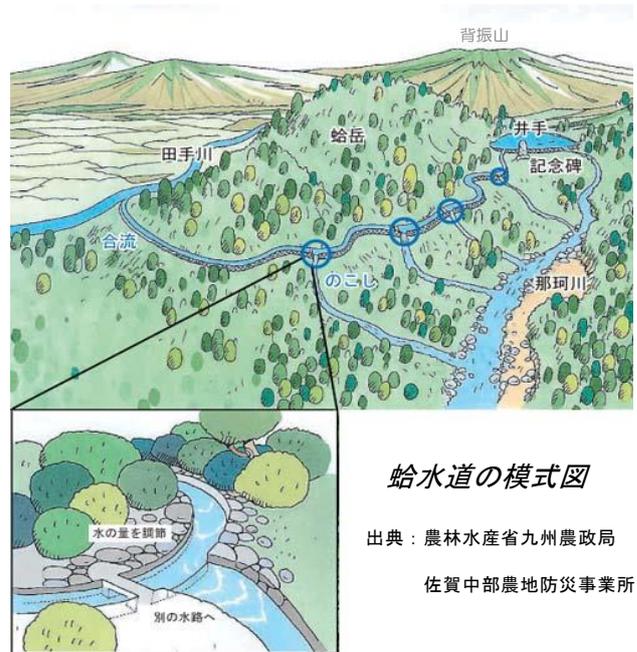
「蛤水道」は筑後川水系^{たてがわ}田手川の最上流、福岡県と佐賀県の県境、脊振山地のひとつ^{はまぐりだけ}蛤岳（標高863m）の山腹にあります。

蛤岳からの水は、もともとは福岡藩側那珂川上流の大野川に流れていましたが、佐賀藩側の田手川の下流域では夏場の水不足が深刻であったため、佐賀藩側に導水するために造られた水路です。

江戸時代前期（1615～1623年）に鍋島藩家老成富^{なりとみひょうごしげやす}兵庫茂安は佐賀藩側に導水するため、大野川上流に井手（小さなため池）を造り、そこに貯まった水を山の斜面に沿って造った水路（約1,000m）に沿って、田手川上流へ流しました。

水路途中には「のこし」という横越流堰が設けられ、余分な水は那珂川へ流れるように工夫しています。

現在は、昭和27年の改修によりコンクリート製になっています。



<総務部 山北>



蛤水道（井手からの導水）



蛤水道（蛤岳山腹）



のこし（横越流堰）

水源情報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。
企業団ホームページアドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
「水源情報」が載っています
ので、見てね！！



地区ダム	筑後河水系		
	江田ダム	豊田ダム	筑後大堰
全体	利水容量 24,408.8	1,010.0	910.8
	現在利水量 29,792.8	1,010.0	910.8
	貯水率 89.1%	101.8%	101.8%
	増減水量 34.8	0.0	0.1
福岡地区 水道企業団	利水容量 1,829.8	1,866.0	281.5
	現在利水量 1,829.8	1,986.0	281.5
	貯水率 100.0%	101.8%	101.8%
	増減水量 1.8	0.0	0.1

編集後記

昨年12カ月連続で発生した台風ですが、今年に入って5月末時点で未だに発生していません。気象庁によると、エルニーニョ現象からラニーニャ現象に移り変わる今年は、台風の発生数が少なくなると予想され、また、台風1号の発生が遅い年は、7～9月にまとまって発生する傾向があり、集中的に日本に接近や上陸すれば、水害や土砂災害が起こりやすくなるそうです。異常気象が毎年のように起こっている現状、災害に対する備えが必要と痛感しました。

<川>

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願ひします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください

福岡地区水道企業団総務課 soumuka@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



★ 平成28年度に企業団ホームページのリニューアルを予定しています。
各構成団体の皆さま、ご意見よろしくお願ひいたします。

牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。
見学を希望される場合は、7日前までに電話での予約をお願いします。

○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

○見学日

- ・月曜日から金曜日（祝日，年末年始期間を除きます）

OTEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065

<http://www.f-suiki.or.jp/ushikubi/procedure.php/>



牛頸浄水場急速ろ過池

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○見学日

- ・月曜日から金曜日
- ・毎月第3日曜日
- ・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日
（祝日，年末年始期間を除きます）

OTEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256

<http://www.f-suiki.or.jp/seawater/procedure/>



海水淡水化センター施設内部

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索

